



ニュースリリース

クロノス・グループ、OpenKODE 1.0 ドラフト仕様を公開

フューチャーマーク社がコンフォーマンステストを開発、OpenKODE 1.0 正式公開は
2007 年第 1 四半期を予定

2006 年 12 月 21 日 - オープンでロイヤリティ無料の業界標準 API 仕様の策定と開発の支援を行う Khronos™ Group (以下: クロノス・グループ)は、OpenKODE™ API のドラフト仕様公開が当初の計画通り行われたと発表しました。クロノス・グループでは、クロノスの API 評価覚書に合意し、OpenKODE ワーキンググループに評価結果や助言を行う、パブリックレビューに参加する企業・団体を幅広く呼びかけています。また、クロノス・グループはフューチャーマーク社(Futuremark® Corporation)が OpenKODE コンフォーマンステストの開発業者に選定されたと発表しました。これらのテストツール一式は、OpenKODE がモバイル・アプリケーション・デベロッパにとって、あらゆるプラットフォーム上で使用できる高い信頼性を持った、クロスプラットフォーム・メディア API であることを検証可能とするものです。OpenKODE 1.0 の正式公開は 2007 年第 1 四半期を予定しており、OpenKODE 及びコンフォーマンステスト評価覚書に関する詳細情報は、下記 URL で公開されています。

(<http://www.khronos.org/openkode/>)

OpenKODE は、複数のネイティブ API を組み合わせて、急成長を続けるリッチメディアやグラフィックスアプリケーション向けに包括的なメディア仕様を提供する、ロイヤリティ無料のクロスプラットフォーム API です。OpenKODE は増加するネイティブソース移植への対応と共に、モバイルプラットフォームの細分化を軽減するため、デバイス間で継続的に使用可能な先進のメディア機能を提供するために開発されています。OpenKODE 1.0 には、ベクター 2D/3D、グラフィックスビデオ、オーディオ向けの最先端アクセラレーション機能を提供するため、OpenGL® ES、OpenVG™、OpenGL 及び OpenMAX といったクロノス・グループが策定する各メディア API が統合され、Linux、Brew、Symbian、Windows Mobile、WIPI 及び RTOS ベースプラットフォーム間で、ゲームやアプリケーションをポーティングする際に、オペレーティング・システム・リソースに働きかけてソース変更を最小に抑える OpenKODE Core API を提供します。また、OpenKODE の次期バージョンでは、グラフィックス処理が完全に統合された先進オーディオ・ビデオを提供するために、OpenGL ES™ 及び OpenMAX™ が追加される予定です。

OpenKODE のドラフト仕様発表について、クロノス・グループのプレジデントで NVIDIA 社組込みコンテンツ担当バイスプレジデントのニール・トレベットはこうコメントしています。「OpenKODE プロジェクトは、発表から最初の仕様完成まで 12 ヶ月で行うという、当初の予定通り進められています。OpenKODE ワーキンググループは、業界からの強力な支援に感謝の意を示すと同時に、クロノスの業界標準策定作業が現実の市場の要求に基づいていることを明確にする上で、今回ドラフト仕様を公開できたことを喜ばしく思います。また、クロノスはフューチャーマーク社と共に OpenKODE コンフォーマンステストのツール開発を行う上で、OpenKODE エコシステムが彼らの評価ツールに関する高度な専門知識を活用できることをうれしく思います。」

Khronos Group 発表プレスリリースの抄訳

クロノス・グループとの契約の下で開発される OpenKODE コンフォーマンステストでは、保有するプラットフォームが OpenKODE 1.0 に適するか、モバイルチップメーカーやハンドセットメーカー及びミドルウェアベンダーが確認できるほか、OpenKODE インプリメンテーションが 3D アプリケーションで実行されるリアルタイムビデオといった、リッチメディアのサポートが確認できるトランス API コンフォーマンスを提供します。テストツール一式は、すべての検証に OpenKODE の商標を使用できるクロノス・グループ OpenKODE アドプタープログラムを通して使用できます。また、フューチャーマーク社は OpenKODE アプリケーション向けの性能評価指標を提供するために用意されたツール一式を、コンフォーマンステストに提供します。

OpenKODE コンフォーマンステストツール開発にあたり、フューチャーマーク社セールス・マーケティング担当エグゼクティブ・バイスプレジデントのテロ・サッキネン氏はこうコメントしています。「OpenKODE は、クロノスが策定する業界をリードする各メディア API を統合し、ソフトウェアデベロッパの視点で細分化を最小限に留めながらモバイル機器上で最高水準のネイティブパフォーマンスを検証する機能をもたらす、ハンドヘルド業界向けのきわめて優れた API です。フューチャーマーク社は、OpenKODE コンフォーマンステストを提供するために、性能測定ソフトウェア開発及び機能評価における数多くの専門知識を投入して、OpenKODE 普及のための重要な任務に携わることをうれしく思います。」

###

Khronos Group について

The Khronos™ Group は、会員企業の会費によって運営されるコンソーシアムで、さまざまなプラットフォームやデバイス上で、ダイナミックなメディア・オーサリング/プレーバックを可能とする、ハードウェア/ソフトウェア製品市場の成長のため、OpenKODE™、OpenGL® ES、OpenMAX™、OpenVG™、OpenSL ES™、OpenML™、COLLADA™ といった、オープンでロイヤリティ無料の業界標準 API 開発の支援を行っています。会員企業数は 100 社(2006 年 2 月現在)。会員企業は Khronos API 仕様開発に参画できるほか、一般公開前のさまざまな段階での投票、仕様ドラフトや順応テスト向けのアーリーアクセスを通して、最先端 3D グラフィックス・プラットフォームやアプリケーションの提供を推進可能です。最新情報は Web サイトで公開されています(www.khronos.org)。

Khronos, OpenKODE, OpenVG, OpenMAX and OpenSL ES are trademarks of the Khronos Group Inc. COLLADA is a trademark of Sony Computer Entertainment Inc. used by permission by Khronos. OpenGL and OpenML are registered trademarks and the OpenGL ES logo is a trademark of Silicon Graphics Inc. used by permission by Khronos. All other product names, trademarks, and/or company names are used solely for identification and belong to their respective owners.

メディアの方のお問合せ先

ミアキス・アソシエイツ 河西

TEL: 0422-47-5319 Email: kasai@miacis.com

ユーザ・読者の方のお問合せ先

The Khronos Group

Email: info@khronos.org

www.khronos.org